

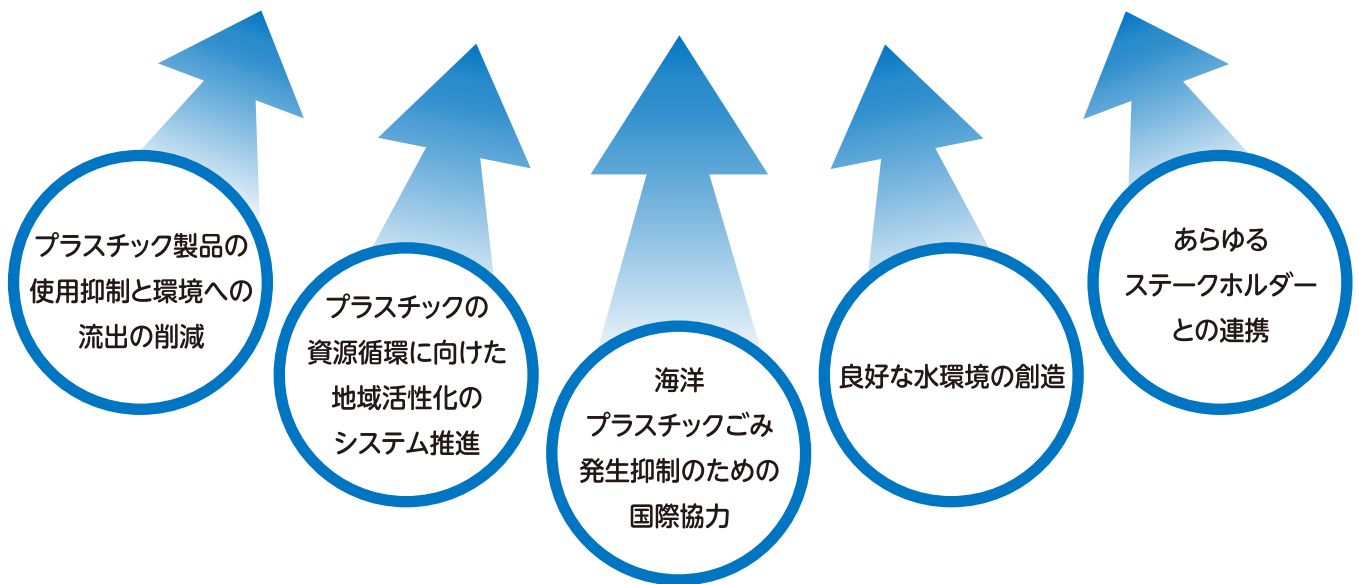
∞ 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画のコンセプト

めざすもの

- ①海洋プラスチックごみの新たな汚染ゼロの実現に寄与
- ②大阪市環境基本計画の水分野の個別計画としてSDGsの達成に貢献

計画の目標

- ①2030年度に大阪湾に流入するプラスチックごみの量を半減する。
- ②河川・海域の水質に係る国の環境基準を100%達成、維持するとともに、水環境に関する市民満足度を40%まで向上する。



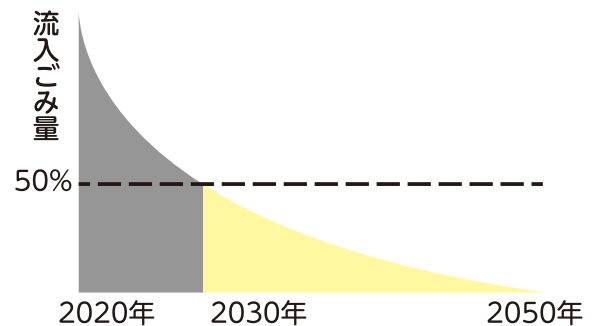
目標設定

○ごみ削減量

大阪湾の漂流ごみの8割以上を占めるプラスチックごみの削減をめざすためには、「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」における「2050年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染ゼロ」に整合した目標をわかりやすく設定することが有効と考えられます。大阪湾に流入するプラスチックごみの量を、現状を100として、2050年度のゼロからバックキャストして設定しています。プラスチックごみの量については、「大阪府海岸漂着物等対策推進地域計画」に基づき実施される調査により把握します。

○市民満足度

市民満足度について現状の満足度(20%)の2倍として設定します。



■ 流入ごみ量削減のイメージ